

# より良い有田市をめざして

～特色ある有田市立病院へ～



日に日に秋の気配が深まってくるのを肌で感じる季節となってきました。

この時期を迎えますと「いよいよみかんの収穫時期だなぁ」「来年度の予算編成時期も近づいてきたなぁ」といったことが頭をよぎります。

来年度に向けての戦略をイメージする中で大切なことは、新たな目標設定で、今年度の取組をいかに切れ目なく、来年度に繋げていくかだと考えています。行政ニーズは多様化し、日々刻々と変わりゆく状況に、各分野での確にかつスピーディーに対応していかなければなりません。

そんな中、今回皆さんにお知らせしたいことは有田市立病院の経営についてです。昨秋以降、内科常勤医師の異動、退職に伴い、内科の診療体制を一定制限せざるを得ない状況下にあり、ご心配とご迷惑をおかけしています。内科常勤医師の確保を最重点課題と位置づけ、これまで和歌山県や和歌山県立医科大学、さらには他府県の

関係機関に働きかけるなど奔走していますが、常勤医師確保に至っていないのが実情であります。

しかし、いろいろな方々と意見交換をさせていただく中で気づいたことは、ただ単に「医師を派遣してほしい」だけではなく、有田市立病院がどんな魅力を、特色を打ち出していくかが鍵となるということです。まちづくりも同様ですが、しっかりとした方針の下、各種施策を講じていくことが必要不可欠です。

関係各位のご協力の下、9月からは和歌山ろうさい病院から、また10月から日本赤十字社和歌山医療センターから非常勤医師の派遣をしていただくなど、少しずつではありますがありますが、医療体制を整えつつあります。他にも9月議会で承認いただきました妊娠・出産包括支援モデル事業を有田市立病院に委託し、助産師が中心となって妊産婦さんに寄り添ったサポートを展開するなど、特色を持った地域医療の担い手としての役割を果たしていきます。常勤内科医師の招聘についてもあらゆる方策で関係機関と連携をしながら取り組むことで新たな医療提供体制を構築し、皆さんに安心して利用していただける病院づくりに努めてまいります。

有田市長 望月良男



## 参加者大募集!!

問 産業振興課（内線271）

毎年恒例の風光明媚な海道を楽しんでいただける有田みかん海道マラソンの参加者を募集します。

今回はなんと、総合優勝者を平成27年5月31日（日）開催の韓国「済州観光マラソンフェスティバル」にお連れします。また、前回好評を得た親子マラソンも実施します。

参加者からは「全国的にもこんなに景色がいいマラソン大会は珍しい。毎年楽しみにしています」といったうれしいお言葉もいただいているマラソン大会に皆さんと少しでもご応募ください。お待ちしております。

日程／平成27年2月8日（日）

応募締切／平成27年1月9日（金）【先着】



### ◆種目・参加資格・参加費・表彰ほか

参加種目	距離	部門資格	参加費	定員(先着)	表彰等	申込方法
マラソン男子	10km	高校生～39歳以下	(一般) 2,500円	800名	※各部門毎に1～3位まで(賞状・メダル) ※各部門1位に副賞 ※総合優勝者に「済州観光マラソンフェスティバル」出場権 ※完走者に当日記録証発行	ランテスでのエントリーもしくは専用振替払込用紙による申込
		40歳～49歳以下				
		50歳～59歳以下				
		60歳以上				
マラソン女子	10km	高校生～39歳以下	(高校生) 1,500円	800名	※各部門毎に1～3位まで(賞状・メダル) ※各部門1位に副賞 ※総合優勝者に「済州観光マラソンフェスティバル」出場権 ※完走者に当日記録証発行	ランテスでのエントリーもしくは専用振替払込用紙による申込
		40歳～49歳以下				
		50歳～59歳以下				
		60歳以上				
ウォーキング	7km	年齢不問	無料	300名	完歩証発行	郵送・持込
親子マラソン	2km	小学3年～6年までの子供とその親 1組3名まで	(1組) 1,000円	50組(要予約)	※1位(賞状・副賞) ※1組にナイスファミリー賞 ※完走チームに後日記録証発送	事務局へ事前電話予約

広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。



この広報紙は地球環境保護のために、再生紙と植物油インクを使用しています。